

No.34 2024年7月21日	
三位一体後第八主日礼拝 説教『地の塩、世の光であり続け…』	
司会	山根 眞三 師
奏楽	長本 和子 さん
招詞	白石 百合子 さん
主の祈	エペソ人への手紙5章8～10節 (564)
讚詠	5 4 6
交読詩編	詩 119 編 33～40節
祈禱	美歌 21 - 7
使徒信條	(566)
聖書	マタイ福音書 5章13～16節 教(口語訳6頁、新共同訳6頁)
『地の塩、世の光であり続け…』	
祈讚美歌	3 6 1
献金	
感謝	
報告	
頌栄	5 4 1
祝禱	
後奏	
次週の礼拝(三位一体後第九主日礼拝) 説教『どうしても得たいものがあるのか?』 マタイによる福音書13章44～50節 招詞 ビリピ書3章12～14節/交読詩篇119編 讚美歌 546、21-440、238、542/↑41～48	
礼拝当番	
今週 21日	司会 長本さん 献金 根角さん
次週 28日	司会 高橋さん 献金 山根さん
会堂清掃奉仕 7月26日(金) 午後4時～ 有志	

本日の集会			
★教会学校	午前9時45分～		
★出会いのひととき	礼拝後～		
それぞれの思いを語り合しましょう。			
●レコードコンサート	午後1時～3時30分		
ベートーヴェン	交響曲第4番変ロ長調作品60		
ベートーヴェン	交響曲第3番変ホ長調作品55		
『英雄』 トスカニーニ指揮			
今週の集会/スケジュール			
§日本基督教団教誨師研修会	7月22日(月)～23日(火) 会場:東京山手教会(山根師が出席) 講演:やさしい社会を目指して～Chanceが繋ぐ 刑務所と社会 講師:三宅晶子先生		
✿キリスト教保育連盟夏期集中講座	7月25日(木)～26日(金) 会場:紀尾井カンファレンス(東京) 今こそキリスト教保育を 講師:松浦公樹先生 子どもの平和と健やかな育ち 講師:公文和子先生 門前真理子、平下智子、岡田沙紀保育者が出席		
次週以降のスケジュール等			
§廿日市教会	福山裕紀子牧師就任式 7月28日(日) 午後3時～		
★平和聖日・戦争/原爆永眠者記念礼拝	8月4日(日)10:30～ 瞑想と聖餐式執行 覚えておられる永眠者の方をお知らせください。		
✿めぐみ幼稚園夏期保育	8月6日(火)～9日(金) 8月6日、9日にはTVで平和記念式典に参加し、 共に平和を祈ります。		
★『障害者と教会』問題を考える集い委員会	8月11日(日)14:00～ 於:広島西部教会		
§広島拘置所教誨奉仕	8月21日(水)13:30～16:00 施設にある方の信仰生活を覚えてお祈り下さい。		
先週の集会	男	女	計
教会学校	0	0	0
主日礼拝	3	8	11

◇今週の説教要旨(三位一体後第八主日礼拝)
『地の塩、世の光であり続け…』マタイ福音書5:13～16
パリ五輪女子体操選手が突然出場辞退をしなければならなくなった。プレッシャー、ストレスがすごかったからだと言われている。そのようなことで禁止されていた飲酒、喫煙があり得るだろうか。特に喫煙は初体験は厳しいはずだ。彼女は以前から経験していたと私は思う。今後これを反省し、自らの生活を改善して再出発に励んでもらいたいと思う。

イエスの教えと振る舞い行動は当時のパリサイ人や宗教指導者、祭司とは本質的に違っていたのだろう。人間生活における上から目線ではなく、共に歩もうとするものだったのだろう。神の言葉を語る姿としては人々には想像を超えたものだった。人々はそんなイエスに求める姿があった。そうしてイエスのもとに集まった人々に語ったのが山上の説教と言われるものだ。まずイエスは幸いといわれる状況を語られた。そこで語られる幸いは、今までの常識や律法の教えとは大きくかけ離れたものだった。そしてそれらはイエスのもとに集まった人々の生活、人生を大きく受容し、肯定するものだった。人々の存在を全肯定した後、語られたのが今日の言葉です。あなたがたは地の塩である。語られた人々にその意味するところが分かったのかどうか定かではない。大切なものとして塩は理解されていた。また実際上塩が役に立たなくなることはままあったのだろう。それは私たちの理解を超えたところにありますが。さらにイエスは彼らに語った。世の光である。光は(ともし火)は升の下に置く者はいない。燭台の上に置く。家の中のものすべてをてらす。あなたがたの光を人々の前に輝かすようにと。イエスのこれらの言葉は決定的に人々を肯定したものだ。地の塩、世の光になりなさいではなく。あなた方はそうである。私たちがイエスからそのように語られていることを覚え、自分の存在、働きを肯定、受容する者であれ。